

第1章 研究の背景および概要

本研究「学校内組織を活かした軽度発達障害教育への実証的研究」の開始経緯は、平成15年度に研究代表者の廣瀬ら（2005）によるアンケート調査の結果が基になっている。

この調査では、平成12年度から14年度に実施された「学習障害児（LD）に対する指導体制の充実事業」（以下LDモデル事業）の研究指定校になった98校の小・中学校を対象に、校内委員会の構築方法や活動内容、専門家チームや巡回相談員との連携における成果や課題、LDモデル事業終了後の校内委員会の活動状況等を調査した。その中で特に重要だと感じたことは、LDモデル事業終了後の校内委員会の活動状況である。終了後の約4分の3の学校では、校内委員会の活動が現状維持からさらに進歩していることが明らかになり、校内委員会の活動を推進するためには、①情報の共有化を通じた全職員の意識改革、②年間計画に基づいた定期的な活動、③専門家に任せ過ぎない主体的な校内の活動などが重要なポイントであった。さらに、特別支援教育を推進するためのキーパーソンになるであろうと思われた特殊学級担当教員は勿論のこと、どの学校にも存在する養護教諭や、校務分掌上に位置づけられている生徒指導主事の役割も今後ますます重要になるであろうと想定された。

また、平成15年度から文部科学省特別支援教育課が定期的に調査している「小・中学校におけるLD・ADHD・高機能自閉症等の児童生徒への教育支援に関する体制整備の実施状況」では、校内委員会の設置率や特別支援教育コーディネーターの指名率、LD等の児童生徒の実態把握率など上昇の一途をたどり、平成18年度においては、校内委員会の設置率は小学校で96.3%、中学校で94.7%、全体は95.8%という高い数値が示されている。さらに特別支援教育コーディネーターの指名率も、小・中学校全体で約92%という高い数字が報告されていることから、ほぼ学校現場においては、特別支援教育の取組の具現化の一つである支援体制の構築、つまりハード面は完成しつつある現状が明らかになっている。しかし、一方では、校内委員会は設置されたが定期的な活動は実施していない、校内委員会で何を行えばよいのか分からないといった現場の声を聞くのも事実である。そのような状況から、今後は、特別支援教育のソフト面の充実が重要になってくるであろう。

学校現場においては、一番身近に存在する通常の学級担任が、LDやADHD、高機能自閉症等の障害特性や、適切な対応方法などの一般的な知識を持ち得ていないことも多く、いつ、どこで、誰が、どのような方法で対

応するののかも明らかになっていない。そのようなことを踏まえると、校内委員会における特別な教育的ニーズのある児童生徒の実態把握の方法や継続化された情報収集の在り方、適切で具体的な指導や支援内容と実施方法の共通理解、特別支援教育に関する職員のニーズの把握と取組方法などは、特別支援教育コーディネーターが一人で企画し実施するものではなく、全職員が一丸となって実践すべきことであろう。

そこで、以上の背景を踏まえると、各学校における校内組織や具体的な活動の在り方、教職員が一丸となって取り組むための意識改革を促す研修の在り方など、今後ますます求められていくと思われる。

本研究では、LD等の発達障害を含めた特別な教育的ニーズのある児童生徒への対応には、小・中学校の校務分掌上には必ず配置される生徒指導担当教諭と養護教諭を活用することが適切であると考えた。本研究では、生徒指導担当教諭と養護教諭を対象に、①軽度発達障害に関する現状認識と校務分掌における活動内容の実態調査、②非行問題や不登校への対応に関する調査を実施し、③実態調査から明らかになった課題を整理分析し、④校内支援体制(校内委員会)の構築と運用の際に、生徒指導担当教諭と養護教諭の活動を具現化するために、研究分担者と研究協力者から知見や協力を仰ぎながら報告書にまとめていった。

文 献

- 1) 廣瀬由美子・東條吉邦・井伊智子：小中学校における校内支援体制の在り方に関する一考察－「LDのモデル事業」研究指定校の実態から－．国立特殊教育総合研究所研究紀要 32, 29-38, 2005.
- 2) 中央教育審議会：特別支援教育を推進するための制度の在り方について(答申)参考資料. 48, 2005.
- 3) 廣瀬由美子：校内委員会の役割と活動の評価．教職研修9月号増刊 学校のPDCAシリーズ通常学級での特別支援教育PDCA, 140-143, 2005.
- 4) 廣瀬由美子：校内支援体制はなぜ必要か．特別支援教育の校内支援体制づくり(大南英明編)，明治図書 20-24, 2006.
- 5) 廣瀬由美子：小学校における発達障害児の支援－校内委員会の活動を通して支援を考える－．教育と医学, 55-61, 2005.
- 6) 廣瀬由美子：特別支援教育コーディネーターの養成研修．特別支援教育の校内支援体制づくり(大南英明編)，明治図書 131-135, 2006.